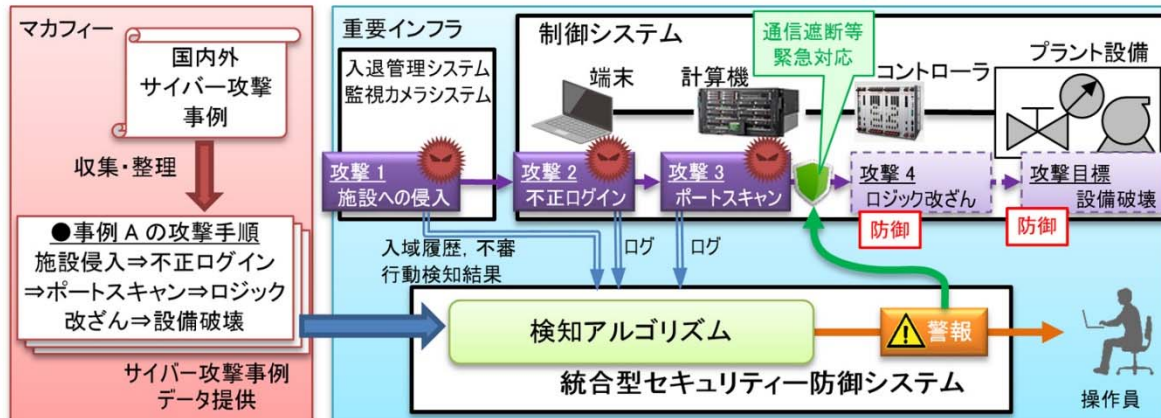


**NEWS RELEASE**

**マカフィー株式会社と連携し、高度化するサイバー攻撃に対応  
制御システム向け統合型セキュリティー防御システムの開発に着手**

三菱電機株式会社は、情報セキュリティー大手のマカフィー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：山野 修、以下、マカフィー）と連携し、原子力発電所やプラントなどの制御システムに対する高度なサイバー攻撃を、マカフィーから提供されるサイバー攻撃データ※を活用して早期に検知して防御する、統合型セキュリティー防御システムの開発に着手します。

※ 各国の重要インフラに対するサイバー攻撃事例を分析し、侵入ルートや侵入手法等を整理した情報



統合型セキュリティー防御システムの概要

**開発の背景**

近年、重要インフラ制御システムへのサイバー攻撃が増加しており、海外では大規模な停電や設備破壊などの被害が発生しています。国内においてもサイバー攻撃からのインフラ保護が課題となっており、原子力発電所などの重要インフラ制御システムにおいてはさらなるセキュリティー強化が求められています。

当社は今回、外部からだけでなく過失や故意による内部脅威を含めた高度なサイバー攻撃に対応した新たなセキュリティー防御システムの実現に向けて、マカフィーからサイバー攻撃データの提供を受け、制御システムに対する特有なサイバー攻撃を早期かつリアルタイムに検知するアルゴリズムを開発します。

マカフィーが持つ豊富なサイバー攻撃データの活用によってより向上する当社のサイバー攻撃検知技術と、これまで培ってきた重要インフラ制御システム技術を融合し、さらに当社の入退管理システムや監視カメラシステムなどの物理セキュリティーと組み合わせ、重要インフラに適した統合型セキュリティー防御システムを実現します。

**今後の展開**

サイバー攻撃リアルタイム検知アルゴリズムの開発・検証を強化するとともに、実際の重要インフラに設置されている計算機やコントローラとのインターフェイスやセキュリティー統合監視画面の開発により統合型セキュリティー防御システムのパッケージ化を進め、2020年に発電所制御システム向け防御システムの実用化を目指します。

**お客様からのお問い合わせ先**

三菱電機株式会社 電力システム製作所  
〒652-8555 兵庫県神戸市兵庫区和田崎町一丁目1番2号  
TEL 078-682-6003 FAX 078-682-6008